

2015 / 冬 / No.99

ちり

来ぶらり

まったり時間

～目白で出会う本の世界～

WELCOME
こちらから
お入り下さい。
いらっしゃいませ

大学を出て少し歩くと、
雰囲気のある素敵な書店や図書館に出会えます。
大学の図書館には置いていない、
絵本やアートブック、古書などを求めて、
大学の近辺をぶらぶらしてみるのはいかがでしょうか。
本を片手に目白で「まったり時間」を...





BOOK
1

お店の人から学生の皆さんへ
いつもとは違う世界を見て欲しいです。
ここに来ると珍しい料理の本が見つかるかもしれません。

★店主企画・製作のエプロン、ブックカバー等のほか、兵庫県三田農家のジャムも販売
◆料理をテーマとした文庫本から外国の料理本まで、様々な種類の本が並ぶ



BOOK
3

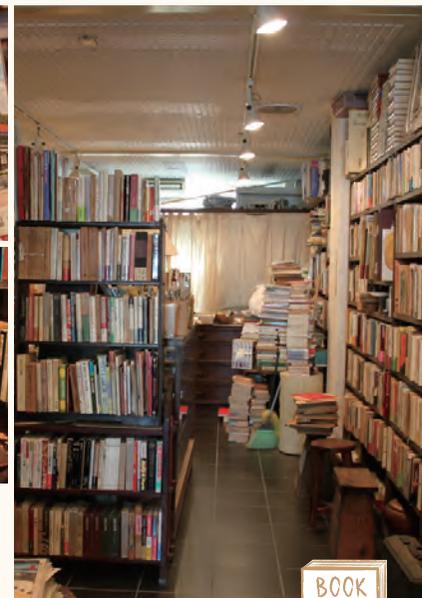
お店の人から学生の皆さんへ
無農薬の新鮮な野菜を使っています！
美容と健康に良いです！
また、周辺には橋山荘や美術館などの見所も多いので、ぜひ散歩がてらに来てみてください。



★観光ホテルのパンフレットも！

お店の人から学生の皆さんへ
たくさん時間がある今だからこそ、さまざまなものを見て来てほしい。チャリティーは無料で見られます！アートや本のマニアでなくても、雑誌や本のめぐりの延長でチャリティーを楽しんでください。

★阿部海太「みち」展(10/1～10/7)に開催
◆アートブックやアートグッズたち



BOOK
5

お店の人から学生の皆さんへ
若者の本離れが叫ばれる昨今ですが、実は皆さんが本をたくさん読んでいることを私は知っています。今以上に、もっと本好きになってください！



BOOK
4

★書齋コーナーには、洋書、絵本、漫画など、様々な種類の本が並ぶ



★選びやすいように、作家やキャラクターごとに本が並ぶ
お店の人から学生の皆さんへ
絵本はすくなく面白い。忘れていたことを呼び起こしてくれる力があります。原著で読むからこそ得られる奥深さや、絵・装丁の美しさなど、大人になってから味わえる良さをたくさんあります。是非、絵本を手にとってみてください。

「ゆったり時間」を過ごせる場所をご紹介します。



BOOK
2



★



BOOK
6

★開架スペースに並ぶ各国の切手カタログ



図書室の人から学生の皆さんへ
少しでも興味があれば図書室を気軽にのぞいてみてください。見ているだけで楽しい切手カタログもあります！また、切手の博物館ではイベントをたくさん行っています。こちらにも是非お越しください。

BOOK 1
料理書専門古本屋
onakasuita

くいしんぼうな店主が営む
和み空間

古民家の一部を店舗とした、住宅街の中にある隠れ家的なお店。靴を脱いで畳の部屋に上がると、店主のセンスによって配置された本たちが並びます。居心地の良いほっとできる空間でお気に入りの料理本を探してみませんか？
※お店の利用は予約制です。来店の際には、お店のWebサイトより予約の手続きをしてください。

BOOK 2
ブックギャラリー
ポポタム

ブックとアート、
両方楽しめる贅沢な場所

本とアートグッズのセレクトショップで、ギャラリーを併設。店内には古今東西の本やアーティストグッズなどが所狭しと並んでいます。スタンドグラスの窓や、奥に広がるギャラリーの空間から、非日常に足を踏み入れたような感覚に。一般の書店ではなかなか出会えない独特な色を持つ本たちも魅力的です。

BOOK 3
野菜倶楽部
oto no ha Café

緑に囲まれた癒しのカフェ

おいしくて安全なものをコンセプトに、新鮮な野菜やフルーツを生かした料理を提供するカフェ。店内の一部が書齋コーナーとなっており、幼稚園児向けの絵本や、お店の人が選んだ様々な種類の本が、自由に手に取れるようになっています。木の温もりを感じさせる店内は、吹き抜けの構造で開放感ある空間です。

BOOK 4
絵本の家 直営店
Ehon House

かわいい外国の
絵本と雑貨の専門店

洋書の絵本と雑貨の輸入卸販売会社の直営店。欧米はもちろんのこと韓国やイラン、ブラジルなど20カ国以上の国々から輸入した世界中の絵本が揃っています。
店内の青い本棚には色とりどりの絵本が並び、自然とわくわくした気分になります。大切な人へのプレゼントに選んだり、自分のためのお気に入りの1冊を選んでみたりしてはいかが？

BOOK 5
青聲社

古いものなら…
何でもお任せ！

古書と古道具のお店。古いものなら何でも取り扱っていること。店内に所狭しと並べられた古書と古道具はどれも魅力的で、ついにお宝を発掘したくなります。ビデオ、芸能人のサイン本、昔のゲーム、楽譜など、多種多様なものが積み重なっていて、見ているだけで面白い！

BOOK 6
切手の博物館

「切手っておもしろい」
がわかる図書室

国内でも珍しい「郵便切手の博物館」2階にある図書室。開架スペースでは、各国の切手カタログが手に取れるほか、世界最初の切手や日本最初の切手などが展示されています。最近では、「ポストクロッシング」という、海外の人とハガキを送り合って切手や小型印を楽しむ「切手女子」も多くなるそう。
※博物館入場料200円がかかります。

大学から徒歩20分
休火・土 住 新宿区中落合2-25-6



大学から徒歩7分
休水・木 住 豊島区西池袋2-15-17



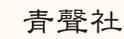
大学から徒歩25分
休月 住 文京区関口2-11-31



大学から徒歩5分
休無休 住 豊島区目白1-7-14みざとビル1F



大学から徒歩20分
休不定休 住 文京区目白台1-24-8



大学から徒歩3分
休月 住 豊島区目白1-4-23

※施設によっては臨時休業もあります。各Webサイトでご確認ください。

ご紹介した施設の地図は裏面にあります。

「ゆったり」時間を過ごせる場所はこちら!



大切な本との「出会い」

理学部 数学科 教授
中島 匠一 先生



研究室にて

昔からずっと仕事(=数学)関係の本とそれ以外の本は別に管理していて、現在は、前者は研究室の本棚、後者は自宅の本棚に格納している。この記事では、本棚に関わる「思い出」を書いてみたい。

私の父親は文学者の全集を買い込むのが好きであった。全集は注文するのは簡単だが整理するのが大変で、たまに本棚の整理をさせられた。大学生の頃に『三島由紀夫全集』*の置き場所を工夫するのに疲れてはらばら眺めていて、「不道德教育講座」と「葉隠入門」を発見し、本棚の整理はやめて、読み耽ってしまった。この本は、自分の人生に大きな影響があった、と今でも思う。三島由紀夫

の小説を読むかどうかは好き好きであって、読んでも読まなくてもどちらでもよいが、彼の評論はぜひ読むべきだと思う(特に、若い方にお勧め)。

次の思い出は、研究者を目指して博士課程に在学し、将来を思い悩んでいた頃のことである。将来への不安から精神的にきつかった時期に、神保町の小さな本屋の本棚で、森田正馬氏が(いわゆる)「森田療法」を説明した本の復刻版がたくさん並んでいるのを発見した。この出会いは自分にとっては「画期的」であった。森田療法の考え方を知ることで、自分の悩みは(「解決」ではなく)「解消」し、迷いなく数学の研究に打ち込むことができるようになったのだから。森田療法の出版事情はよく知らないが、その後森田療法の本に出会う機会はないので、何だか「あの本棚は自分のために用意されていた」などとも思えて、不思議な気持ちになる。

その後も、このような「出会い」が何度かあって、現在に至っている。大切な「出会い」を仲介してくれた「本棚」に、感謝!

*編集委員追記: 『三島由紀夫全集』<大学図・書庫 910.81/310/1-43>
「不道德教育講座」は上記全集30巻、「葉隠入門」は上記全集34巻所収

来ぶらり No.99 2015年12月17日

学習院大学図書館 発行責任者: 脇坂 明 編集委員: 内藤☆マルユッカ☆沙織☆・正木☆ビルッコ☆さと子
1階貸出・返却カウンター: ☎ 03-5992-1009(内線 2397) 2階レファレンスカウンター: ☎ 03-5992-9249(内線2395・2396)
☎ 03-3986-0221(代表) 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

「来ぶらり」のバックナンバーは(<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/about/publication.html>)で公開しています。

ISSN 2186-6724